

株式会社 関西宇部グループ社長メッセージ

今回は安全についてお話しします。7月1日から全国安全週間が始まりました。このような機会を利用して、例えば車の免許更新で事故例を知って定期的に交通安全意識を高めるように、我々も業務において「安全と健康は全てに最優先する」を考えましょう。

関西宇部グループの各工場、各職場におかれましては、常日頃から安全最優先で業務に励み毎日毎日の努力を積み重ねておられることに心から感謝申し上げます。その結果、お客様へ安定して安心して生コン製品の納入が出来、社員の皆様全員が会社利益の創出に貢献していただいている事にあらためてお礼を申し上げます。MUCCの経営理念である「最高の品質を最高の技術とサービスで提供し、地球の未来を支えつづける」精神が現在も今後も弛みなく続けていけると皆様に信頼・信用しています。

さて、安全です。私が4月にMUCCにて新任社長への安全講習を受けた時に渡された本（安全はトップの生き方で決まる/丹羽三千雄著）を読み、切ない気持ちになった部分をそのまま抜粋します。

「災害は家族にとってすべてを失うこと」

先日ある労働基準監督署長さんのお話を聞き、胸がしめつけられる思いをしました。朝元気な姿で出た若いお父さんが工作中に事故に巻き込まれ、一瞬にして帰らぬ人になってしまいました。奥さんのたつての願いで、新築したばかりの新居で告別式が行われることになりました。会社の従業員が多数参列されとり行われる中、室内の読経がマイクで場外にも流されていました。式も滞りなく進み、家族との最後のお別れの対面となりました。マイクのスイッチが切り忘れられ、室内の会話は場外の参列者に手に取るように聞こえてきました。

奥さんが幼子に「〇〇ちゃん、お父さんにさよならを言いなさい」と諭していました。すると「お父さん、早く起きなさい、いつまで寝ているの、お目々を開けて・・・」と叫ぶ幼子の声が漏れ聞こえてきて、参列者の涙を誘ったようです。

（合掌）家族にとっては、すべてを失うことで、それを取り戻すことはできないのです。我々の安全コールにもあります。

「自分はケガをしないぞ ヨシ！！」「仲間にけがをさせないぞ、ヨシ！！」
ご安全に。

2026.7.8

代表取締役 太田正彦